

公益社団法人 地盤工学会  
**基 準 部 会**  
 平成 27 年度第 2 回 議事録 (案)

担当：峯岸 邦夫

日時	平成 27 年 7 月 21 日 (火) 14:00~17:00					場所	地盤工学会 会議室	
部長	大河原 正文	○	★理事	松本 樹典	○	幹事	峯岸 邦夫	○
部員	浅田 素之	○	部員	伊貝 聡司	○	★部員	海野 寿康	○
部員	長田 昌彦	×	★部員	佐藤 毅	×	部員	仙頭 紀明	☆
部員	高柳 剛	×	部員	塚本 良道	×	部員	浜田 英治	○
部員	平井 貴雄	×	部員	藤原 照幸	×	部員	宗像 保男	○
オブザーバー	中川 直	×	事務局	長尾 美咲	○			

★：H27 年度新任    ○：出席予定    ☆：出席（電子会議）    ◎：代理出席    ×：欠席予定    △：未定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-27.2.0	平成 27 年度 第 1 回基準部会議事録案
資料-27.2.1	部会、委員会の紹介
資料-27.2.2	平成 27 年度基準部活動方針案
資料-27.2.3	業務の委任について
資料-27.2.4	JGS 基準英訳の贈呈に関する行事について
資料-27.2.5	転載許諾のお願い
資料-27.2.6	平成 27 年度予算執行状況
資料-27.2.7	滞留未払金
資料-27.2.8	学会基準素案「地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法」
資料-27.2.9	理事会（H27/5/15、6/18）報告資料
資料-27.2.10	ISO/TC190 海外出張
資料-27.2.11	ISO プレスリリース
資料-27.2.12	平成 27 年度第 1 回地盤調査規格・基準委員会議事録
資料-27.2.13	平成 27 年度第 1 回地盤調査規格・基準委員会 WG3 議事録案
資料-27.2.14	平成 27 年度第 1 回地盤調査規格・基準委員会 WG10 議事録案
資料-27.2.15	会員からの質問と回答
資料-27.2.16	平成 27 年度室内試験規格・基準委員会 WG6,10,13,14 構成案
回覧資料	学会基準「動的コーン貫入試験方法」解説案

## 審議事項

1. 前回議事録の確認 (資料-27.2.0, pp.1-5)

峯岸幹事より、資料に基づき前回議事録(案)について説明があった。審議事項2. ③基準部構成案について、新部員として海野部員を追記することで、承認された。
2. 新任理事・部員の紹介  
大河原部長より、平成27年度新任の松本理事と海野部員の紹介が行われた。
3. 自己紹介  
出席者による自己紹介(所属・担当委員会等)が行われた。
4. 部会・委員会の紹介 (資料-27.2.1, p.6)

大河原部長より、資料に基づき基準部の活動内容について紹介があり、引き続き各部員が担当している委員会の紹介が行われた。
5. 全体関係  
(1) 平成27年度基準部の活動方針 (資料-27.2.2, pp.7-8)

大河原部長より、資料に基づき基準部の活動方針(案)について説明があり、審議の結果、承認された。

**理事会審議** (2) インドネシアの設計基準「グラウンドアンカー設計・施工基準」に係る山田氏の委任状に関して (資料-27.2.3, p.9)  
大河原部長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

**理事会審議** (3) ベトナム基準英訳化版レセプションに関して (資料-27.2.4, pp.10-13)  
大河原部長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。なお、実施に伴う予算書等は、大河原部長より佐藤部員へ作成を依頼することになった。また、英訳化基準に関連する資料のダウンロードについては、現時点のシステムでは課金が難しいので、無料で対応する予定であることが報告された。

**理事会報告** (4) 関東地質調査業協会からの転載依頼に関して (資料-27.2.5, pp.14-28)  
「地盤調査の方法と解説」2004年→約4.2ページ分 有料の場合 ¥27,637  
「地盤調査の方法と解説」2013年→約28.4ページ分 有料の場合 ¥137,630  
大河原部長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、今回の出版は、転載ページが多いことと営利目的であることから、「学会刊行物の転載等使用許諾申請に関する取り扱い要領」の表-2および表-3より、「有料」とすることになった。  
なお、部会終了後、事務局において前掲の「取り扱い要領5. 補足(1)」に基づきページ数が修正されたが、使用許可分類(表-2)の取り扱い分類(表-3)は同じ(表-2のハ、表-3のハ)とb)で「有料」に変更なしとなっている。

(5) 予算執行状況 (資料-27.2.6, p.29)  
長尾事務局員より、資料に基づき平成27年度予算執行状況について説明があった。

(6) 平成24年度未払金処理 (資料-27.2.7, p.30)  
長尾事務局員より、資料に基づき説明があり、未払い対象者が29名いるので、可能な限り連絡をとり、対応を急ぐとのことであった。

(7) その他  
特になし
6. 委員等の異動 (資料-27.2.16, p.83-86)

**理事会報告** (1) 室内試験規格・基準委員会  
① 平成27年度WG6構成案  
② 平成27年度WG10構成案  
③ 平成27年度WG13構成案  
④ 平成27年度WG14構成案  
長尾事務局員より、資料に基づきWG6、10、13、14の構成案について説明があり、審議の結果、承認された。

(2) 地盤調査規格・基準委員会  
特になし

(3) ISO国内委員会  
特になし

(4) 地盤設計・施工基準検討委員会  
特になし

- (5) 表記法検討委員会  
特になし
- (6) 技能試験実施委員会  
特になし
- (7) 基準英訳化に関する実行委員会  
特になし
- (8) 部員の異動  
特になし

7. ISO 国内委員会 関係  
特になし

8. 地盤工学表記法委員会 関係  
特になし

9. 室内試験規格・基準委員会 関係  
特になし

10. 地盤調査規格・基準委員会 関係

**理事会報告** (1) 学会基準素案「地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法」

(資料-27.2.8, pp.31-48)

浜田部員より、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

(2) 学会基準「動的コーン貫入試験方法」 解説案

(回覧資料)

浜田部員より、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。なお、英訳化した部分についてはネイティブチェックを受けた方が良いなどの意見が出ていた。

11. 地盤設計・施工基準委員会 関係  
特になし

12. 技能試験実施委員会 関係  
特になし

13. 基準英訳化に関する実行委員会 関係  
特になし

14. 基準部所管刊行物  
特になし

15. その他  
特になし

報告事項

1. 理事会 (H27/5/15、6/18 (書面会議)) 開催報告

(資料-27.2.9, pp.49-61)

大河原部長より、資料に基づき報告があった。

2. 全体関係  
特になし

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

① 平成27年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)	
	助成	受託			
・土木学会	100 万円		○		
・三菱総合研究所 (回答作成)	0 万円		○		
・三菱総合研究所 (旧重点TC旅費)	0 万円		○		
・日本建設業連合会	50 万円		○		
・ISO/TC190 関係 (研究委託)	0 万円		○		
・三菱総合研究所 (国際標準開発事業)		840 万円	○		
小計	150 万円	840 万円			
合計	990 万円				

浅田部員より、上記表に基づき受託状況等について報告があった。

**理事会報告② 国際会議派遣**

(資料-27.2.10, p.62)

浅田部員より、資料に基づき、国際会議派遣について報告があった。

**理事会報告③ プレスリリース報告**

(資料-27.2.11, pp.63-66)

浅田部員より、資料に基づき、国際標準化のプレスリリースを行ったことについて報告があった。なお、31社に情報提供をして掲載は1社であった。

(2) 地盤工学表記法委員会

特になし

(3) 室内試験規格・基準委員会

特になし

(4) 地盤調査規格・基準委員会

①地盤調査規格・基準委員会 (平成27年度第1回) 議事録

(資料-27.2.12, pp.67-69)

浜田部員より、資料に基づき報告があった。

② WG3 活動報告

(資料-27.2.13, pp.70-71)

浜田部員より、資料に基づき報告があった。

③ WG10 活動報告

(資料-27.2.14, p.72)

浜田部員より、資料に基づき報告があった。なお、WGの名称を「地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法」に変更することであった。

④ 会員からの質問と回答

(資料-27.2.15, pp.73-82)

浜田部員より、資料に基づき報告があった。

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

①技能試験参加申込状況

長尾事務局長が藤原部員の代理で報告を行った。

7/10時点で申込数は42機関である。当初目標であった40機関はクリアできており、見通しとしては7/31(申込み〆切)までに50機関くらいになると予測され、順調である。

(7) 基準英訳化に関する実行委員会

特になし

(8) 英文HP

特になし

4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会

●H27年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	大河原 正文	5/12, 7/21
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	今村 聡 木幡 行宏 川端 淳一 坂井 宏行 宮田 喜壽	5/8, 7/10

室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG13 岩石の一軸引張試験基準化 WG ・WG14 過酸化水素水による土および岩石の酸性化可能性試験方法基準化 WG	川崎 了 (松川尚史) (肴倉宏史) (神谷浩二) (片岡沙都紀) (藤岡一頼) 木幡 行宏 大島 昭彦 谷 和夫 川地 武	6/19,           7/15 5/14, 7/24
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 載荷試験 ・WG6 現場密度試験 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング ・WG9 地盤調査の計画, 資料調査・地質調査 ・WG10 <b>不飽和地盤における現場飽和透水係数の測定方法(仮称)地下水より上の地盤を対象とした透水試験方法基準化WG</b> ・WG11 動的コーン貫入試験方法基準化WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	利藤 房男 斉藤 秀樹 正垣 孝晴 進士 喜英 大島 昭彦 大島 昭彦 三嶋 信雄 上野 将司 江種 伸之 長田 昌彦 西垣 誠       大島 昭彦 伊藤 高敏	7/7           6/8           5/20, 8/20
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	
地盤工学表記法検討委員会 ・WG-A	大島 昭彦	
技能試験実施委員会	日置 和昭	7/13
基準英訳化に関する実行委員会	竹下 祐二	7/2

## 5. その他

- 1) 理事会（平成27年7月28日（火））への審議事項・報告事項  
議事録（案）中に、朱書きで表示した項目を理事会へ上申、報告する。
- 2) 総務部会（平成27年9月8日（火）開催予定）への提案事項  
今回は、特になし
- 3) 次回以降の部会開催日
  - ・ 27年度第3回：第1案 平成27年9月15日（火）14:00～
  - 第2案 平成27年 月 日（ ）14:00～
  - （対応理事会 H27.10.6 or H27.10.28）

- ★ 平成27年度 理事会 開催日程（予定含む）
- ① 4月22日（水） ※書面審議
  - ② 5月15日（金）
  - ★ 6月11日（木） 総会／理事会
  - ③ 6月18日（木） ※書面審議

- ④ 7月28日(火)
- ⑤ 9月29日(火)
- ⑥ 10月21日(水) ※書面審議
- ⑦ 11月24日(火)
- ⑧ 12月22日(火) ※書面審議
- ⑨ 1月26日(火)
- ⑩ 2月24日(水) ※書面審議
- ⑪ 3月15日(火)

- 
- ⑫ 4月20日(水) ※書面審議
  - ⑬ 5月17日(火)
  - ★ 6月9日(木) 総会/理事会